

防災シンポジウム「国土強靱化地域計画の策定と事前復興デザイン」

国土強靱化基本法に基づく、国土強靱化地域計画の策定が始まっています。

近い将来に発生することが確実な南海トラフ地震、昨今の激しさを増す台風・集中豪雨などによる巨大災害のリスクから人命と財産を守るため、防災・減災対策を中心に活力のある地域づくりに取り組むことが求められています。そのため、愛媛県では『強く、しなやかで、美しい「愛のくに 愛顔あふれる愛媛県」』を目指して、愛媛県地域強靱化計画を策定しています。また、南予の宇和海沿岸地域においては、南海トラフ地震へ備えるための事前復興デザインに関する取り組みも始まっています。

本シンポジウムは、喫緊の課題である県市町の国土強靱化地域計画の策定と推進、及び事前復興デザインの活動について、ご講演いただきます。

- 1 日時 令和2年2月21日（金）14:00～17:00
- 2 会場 愛媛大学南加記念ホール（松山市文京町3番）
- 3 主催 愛媛大学防災情報研究センター
- 4 後援 愛媛県、公益社団法人土木学会四国支部、一般社団法人四国クリエイト協会
- 5 定員 200名（先着順）
- 6 参加費 無料
- 7 プログラム

【開会挨拶】

- 14:00～14:05 主催者挨拶 愛媛大学防災情報研究センター長 森脇 亮
14:05～14:10 来賓挨拶 愛媛県知事 中村 時広 氏

【特別講演】

- 14:15～15:05 地球温暖化と南海トラフ地震に備える地域デザイン
東京大学大学院工学系研究科 教授 羽藤 英二 氏
15:05～15:55 国土強靱化に関する最近の取り組み
内閣官房国土強靱化推進室 参事官 山本 泰司 氏
15:55～16:05 （休憩）

【講演（話題提供）】

- 16:05～16:20 愛媛県地域強靱化計画について
愛媛県県民環境部防災局防災危機管理課長 高橋 直宣 氏
16:20～16:50 南海トラフ地震事前復興共同研究の取り組み
愛媛大学防災情報研究センター長 森脇 亮

【閉会挨拶】

- 16:50～17:00 愛媛大学防災情報研究センター 特命教授 矢田部 龍一

〈意見交換会〉

- 17:30～ メイプル（愛媛大学校友会館1階）
定員：80名（先着順）
会費：3,000円（シンポジウム受付時に、お支払いください。）

8 その他

本シンポジウムは、土木施工管理技士会の継続学習制度 CPDS 及び建設コンサルタンツ協会の CPD の単位申請を行っています。

（1）CPDS 単位認定をご希望の方

本学より代行申請いたします。当日は、必ず技士会の CPDS 技術者証（磁気帯カード）をご持参ください。

（2）CPD 単位認定をご希望の方

受講証明書・参加証明書を、後日送付いたします。参加申込時、又は後日、お問合せ先にご連絡ください。

〈お申し込み方法〉

参加ご希望の方は、メール又はFAXのいずれかで、お申し込み下さい。

締切：令和2年2月7日（金）15:00

【メール】 kensien@stu.ehime-u.ac.jp

●お名前、所属・役職、意見交換会、連絡先を、上記アドレスまでお送りください。

【FAX】 089-927-8820

●以下のFAX参加申込書でお送りください。

2/21 防災シンポジウム FAX参加申込書

| | フリガナ お名前 | 所属・役職 | 意見 交換会 | 連絡先 (メールアドレス・電話番号) |
|---|------------------------|------------------------|-----------|--|
| 例 | ボウサイ センタ (例) 防災 せん太 | 防災大学減災研究センター 副センター長 | 参加 | bousai@dami.ehime-u.ac.jp 0120-345-6789 |
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |

※いただいた個人情報は、本シンポジウムに関してのみ使用いたします。

〈お問合せ先〉

愛媛大学社会連携課 若宮・水野

Mail : kensien@stu.ehime-u.ac.jp

TEL:089-927-8142

FAX:089-927-8820



FAX : 089-927-8820